

NOW, GO TO THE FOREFRONT OF
THE TIMES WITH YOUR DATA.

FREEDOM

ひとつの文書に限りない自由を



SPAとは

保管から流通までをワンストップで行い、ドキュメントの持つ価値を最大化する

最先端のドキュメント管理ソリューション。

AI OCRをはじめとする新たな技術により帳票・文書をデータ化することで、業務効率化を図り、企業間の連携力を高めます。

4つのOCRを利用可能

データコンベアで目視スルー

効果測定により導入効果最大化



あらゆる文書をデジタル保存

電帳法スキャナ保存ソフトに認定

Web APIでシステム間連携が可能



フェデレーションにより
SPA間での文書共有を実現

SVF TransPrintによりSPA未導入企業への
帳票配信が可能に

データ出力によるシステム間連携

あらゆるRPAと連携

MotionBoardとの
リアルタイム連携、分析



ドキュメントが持つ可能性は、ここから未来へと羽ばたきます。

さあ、ドキュメントと共に時代の最先端へ。

3つの特長

AI OCRと文書管理がオールインワン。必要な部分だけのスポット導入も可能です。

01 完全自動化を目指したAI OCRでより早く、より正確に

100%の精度にならないAI OCR永遠の課題に向き合い、完全自動化を目指しながら運用効率を最大化できるのが「SPA」の特長です。

AIによる進化

✓ 高精度な
4つのOCR

✓ 確認・修正作業の
自動化

✓ 統計データによる
効果測定

高精度なAI OCRの活用で認識率を上げることに加え、データコンペアにより目視・確認作業の完全自動化を目指した運用が可能です。



02 文書管理と記録管理による内部統制・セキュリティ担保

自動取り込み・自動仕分け

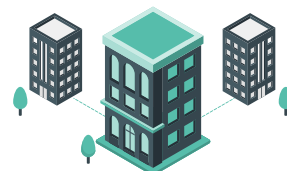
他システムから出力される文書ファイルや、作成した文書ファイルを自動的に保存（アーカイブ）できます。指定のフォルダーを監視し、ルールに基づき取り込み、利用者が参照しやすいファイル名で保管します。

文書の版管理・記録管理

領収書など法令で保存期間が定められているものや、登記・訴訟関係書類（権利証など）のように永久保存すべきものなどの記録管理にも適応。SPAは、文書の作成から破棄までの証跡を残すことや、保存期間に応じた自動削除といった操作を自動化します。

03 企業間の連携を高める文書データ流通 NEW

フェデレーションにより文書プレビューや検索など、SPA間での文書共有が可能になります。本機能により企業間の商取引をよりスムーズに行うことができます。



データ分析・可視化

BIツールを使ったデータの可視化で、作業粒度や帳票毎の認識率、確認作業にかかる時間を把握でき、現状の業務分析に役立てられます。



外部サービス連携

データ化された文書の価値を最大化する各種外部サービスとの連携。ETLやRPA活用で業務の自動化を促進。また、「Box」や「Salesforce」などのサービス連携も順次拡大していきます。



導入サポート

ウイングアーク製品の「SPA」導入から実行、最適化、さらに運用開始後の活用支援など、お客様の業務活動のスムーズな実現を支援します。詳しくはSPA公式サイトをご覧ください。



AI OCR

完全自動化を目指したAI OCR

SPAは高精度なAI OCRの活用で認識率を上げることはもちろん、データコンペアにより目視・確認作業の完全自動化を目指した運用が可能です。



高精度な4つのAI OCR



ABBYY
FineReader Engine

年間93億ページ以上の文書と帳票を処理
※ABBYYの内部データに基づく
200ヶ国以上の国で使用する実績



WingArc
Data Capture

幅広い日本の文字コードに対応
チェックボックス、丸囲いをデータ化



独自OCRによる認識率99.2%
多様な文字を読み取れる高い利便性



DEEPRAD

手書きを瞬時にテキスト化
オンプレミス版を提供

用途に合わせて選べる 4つのAI OCRエンジン

SPAは読み取る文書に合わせて4つのOCRエンジンの中から最適なものを選択することができます。

そのため従量課金の総コストを抑えながらAI OCRを利用することが可能です。

フィールド単位で AI OCRエンジンを切替え

活字・手書き・丸囲いが1つの文書内に混在する場合も、フィールド単位で使用するAI OCRエンジンを設定できます。

OCRサンプル

SPAは様々な文字をデータ化することが可能です。

確認・修正作業の自動化

データコンペア

複数のOCRを設定することにより、OCR結果を比較することが可能です。結果が同一だった場合、下記確認UIの確認済みフラグへ自動的にチェックを入れることが可能です。
データコンペア機能を利用することで、確認・修正作業の完全自動化を目指した運用が可能です。
※従量課金制のOCRを利用する場合、各OCR毎に課金が発生します。

文書をプレビューしながら データの確認・修正作業

AI OCRの読み取り精度は100%ではありません。そのため業務活用するには目視による確認と誤ったデータの修正が必要です。SPAは文書をプレビューしながらデータの確認・修正作業が可能です。

また、文書内の読み取った場所のイメージ画像とOCRで取り込んだデータを一覧で表示。目視で行う確認・修正作業を大幅に効率化できます。

データ活用・連携

文書データの価値を最大化

SPAでデータ化した情報の可視化や、ETLツールによるシステム連携が可能。さらにクラウドストレージやRPAなどの外部サービスとの連携により、運用効率改善や業務の自動化を促進することができます。



外部サービス連携

RPAと連携

SPAのAI OCRでデータ化することにより、RPAと連携して業務の自動化を推進させます。業務システムへの入力作業を自動化するだけでなく、読み取りデータの確認・修正作業や電子化された文書の仕分け作業など、関連する業務をトータルで自動化することができます。

Boxと連携

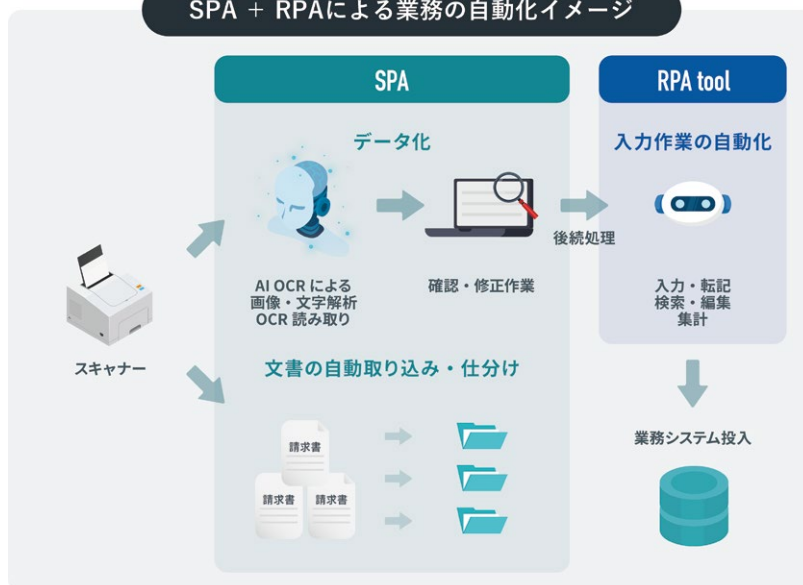
SPA、SPA Cloudに取り込んだ文書の原本をBoxに格納することが可能となりました（標準機能として搭載）。この連携により、Boxを利用しているユーザーはSPAの提供する高度な全文検索機能やタイムスタンプ機能を利用できるようになります。

Salesforceと連携

SPA Cloud Adapter for Salesforce

あらゆる紙文書をOCRでSalesforceに書き込み、データエントリーの手間を大幅削減します。

SPA + RPAによる業務の自動化イメージ



統計データによる効果測定



AI OCRの運用ログデータを統計情報として可視化

OCRの統計データ出力機能により、時系列に作業粒度や帳票毎の認識率を可視化したり、目視・確認作業にかかる時間を把握することで、業務の現状分析ができ、効率化のための改善や繁忙期のリソース設計を容易にできるようになり有効です。また、OCRしたデータもリアルタイムに分析することが可能です。

※別途SPA可視化オプション(power by MotionBoard)により、リアルタイムに可視化し、運用効率の検証・改善につなげることができます。

その他のAI OCR機能

- OCR結果のCSV出力
- 誤認識学習機能
- スマホ対応 (iOSのみ) Ver.10.4~

- 驚異の開発生産性
- 文書の自動識別
- 非定型対応 Ver.10.5~

- 自動補正機能
- 空白フィールド読み飛ばし

文書管理・記録管理

文書管理による内部統制・セキュリティ担保

文書の保管から記録管理に伴う煩雑な作業を自動化します。
管理コストを削減すると共に内部統制の質を高めることができます。



自動取り込み・仕分け

自動取り込み

他システムから出力される文書ファイルや、作成した文書ファイルを自動的に保存（アーカイブ）できます。指定のフォルダーを監視し、ルールに基づき取り込み、利用者が参照しやすいファイル名で保管します。

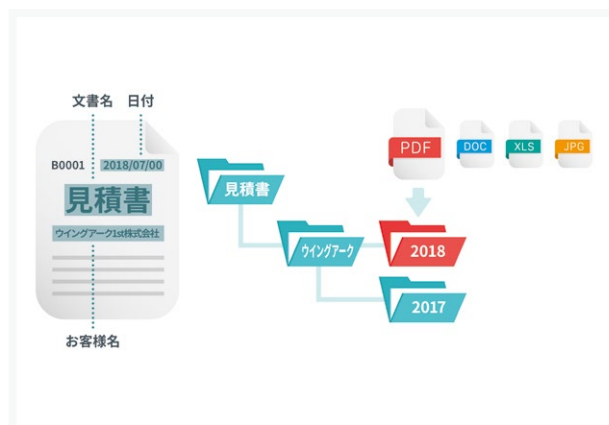
SPAにアーカイブできるファイル

PDF、画像ファイル（BMP・JPEG・PNG・TIFF）、Microsoft Officeファイル、テキストファイル、RDEのスプール文書など



自動仕分け

人が紙をファイリングする際の判断基準となる「仕分けのルール」を自動化。PDFやOfficeファイル、画像ファイルなどの日付や数字、文字列などの条件を読み取り、あらかじめ指定したフォルダーに振り分けします。



操作は簡単！すぐに使える

馴染みのあるエクスプローラーのようなインターフェイスで、文書の検索や取得が簡単。文書は画面内でプレビューできます。

記録管理

記録文書のライフサイクル・証跡管理で内部統制

記録文書は様々な業務で作成・利用された後、保存・破棄されます。領収書など法令で保存期間が定められているものや、登記・訴訟関係書類（権利証など）のように永久保存すべきものなど、用途に応じて正しく処分する必要があります。SPAは、文書の作成から破棄までの証跡を残すことや、文書の保存期間に応じた自動削除といった操作を自動化します。



文書の版管理・複数階層レビュー

文書単位で版管理が可能。過去の版の文書閲覧や復元、最新版の文書閲覧も可能です。

仮想文書を利用した柔軟な運用

原本のPDFに手を加えることなく、仮想PDF（SPA上のショートカット）として文書を扱うことができます。原本を保護しながら、複数の文書を1つのファイルにまとめたり、ページ単位に切り出して1つのファイルにして利用できます。

高精度検索機能

全文検索はもちろん、文字、数字、日付による部分一致や範囲検索が可能です。e-文書法、電子帳簿保存法で必要とされる企業の説明責任を迅速に果たすことができます。

多彩なセキュリティコントロール

原本のPDFに手を加えることなく、仮想PDFでパスワード設定や印刷不可、透かしやマスク、墨消しなど、細かい設定が可能です。また、改ざんを防止するタイムスタンプ、電子署名にも対応します。

企業間文書流通

企業間の連携を高めて商取引を効率化

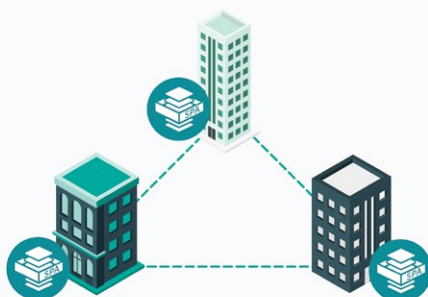
2020年9月末リリース予定のVer.10.4.1よりSPAを導入した企業同士での文書連携が可能に。取引時に発生する受発注書・契約書、請求書などのやりとりをSPA内で完結させることができます。



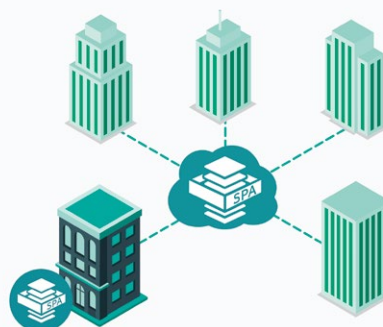
安全・簡単に企業間文書流通基盤を実現

フェデレーション機能（共有アカウント）を設定することで、文書プレビューや文書検索など、SPA間での文書共有が可能になります。

グループ企業間／拠点間での連携例



企業間での連携例

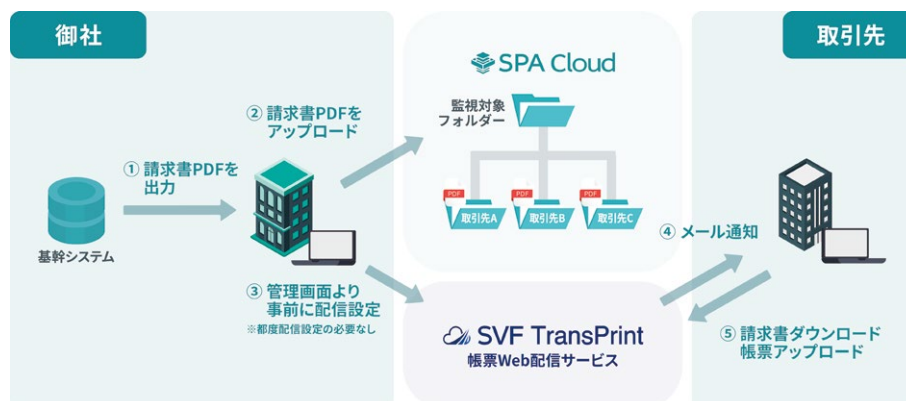


リリース予定の機能

文書プレビュー機能／文書検索機能

商取引を効率化する データ流通

SPA Cloudのオプションである帳票Web配信サービス「SVF TransPrint」により、受発注などの取引データの送受信から業務システムとの連携までを全て自動化することが可能になります。ペーパーレス化が進むことで、印刷コストや郵送コストなどの削減と、リードタイム短縮による商取引の業務スピード向上に寄与します。



その他の文書管理機能

- ・ 原本ファイルをBoxに保存できる
- ・ 長期署名およびタイムスタンプの付与が可能
- ・ SPAに保管後のファイルの振り分けで文書のプロパティを参照可能
- ・ PDF以外のファイルをPDFファイルに変換し原本として保管可能 Ver.10.4~



The Data Empowerment Company



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）が運営するソフトウェア品質の第三者適合性評価である「PSQ 認証制度」の品質認証を取得しています。



公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）が運営する、電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証の認証を取得しています。

ウイングアーク1st株式会社

www.wingarc.com

E-mail: tsales@wingarc.com

〔本社〕TEL : 03-5962-7300 (代) 〔大阪〕TEL : 06-6225-7481 〔名古屋〕TEL : 052-562-5300 〔福岡〕TEL : 092-292-1092

〔仙台〕TEL : 022-217-8081 〔札幌〕TEL : 011-708-8123 〔新潟〕TEL : 025-241-3108 〔広島〕TEL : 082-535-5291